

第 44 回 栃木県新型コロナウイルス 感染症対策本部会議

日時 令和 3 (2021) 年 1 月 22 日 (金) 16 : 30 ~

場所 県庁舎本館 8 階 危機管理センター本部室

次 第

1 開 会

2 議 題

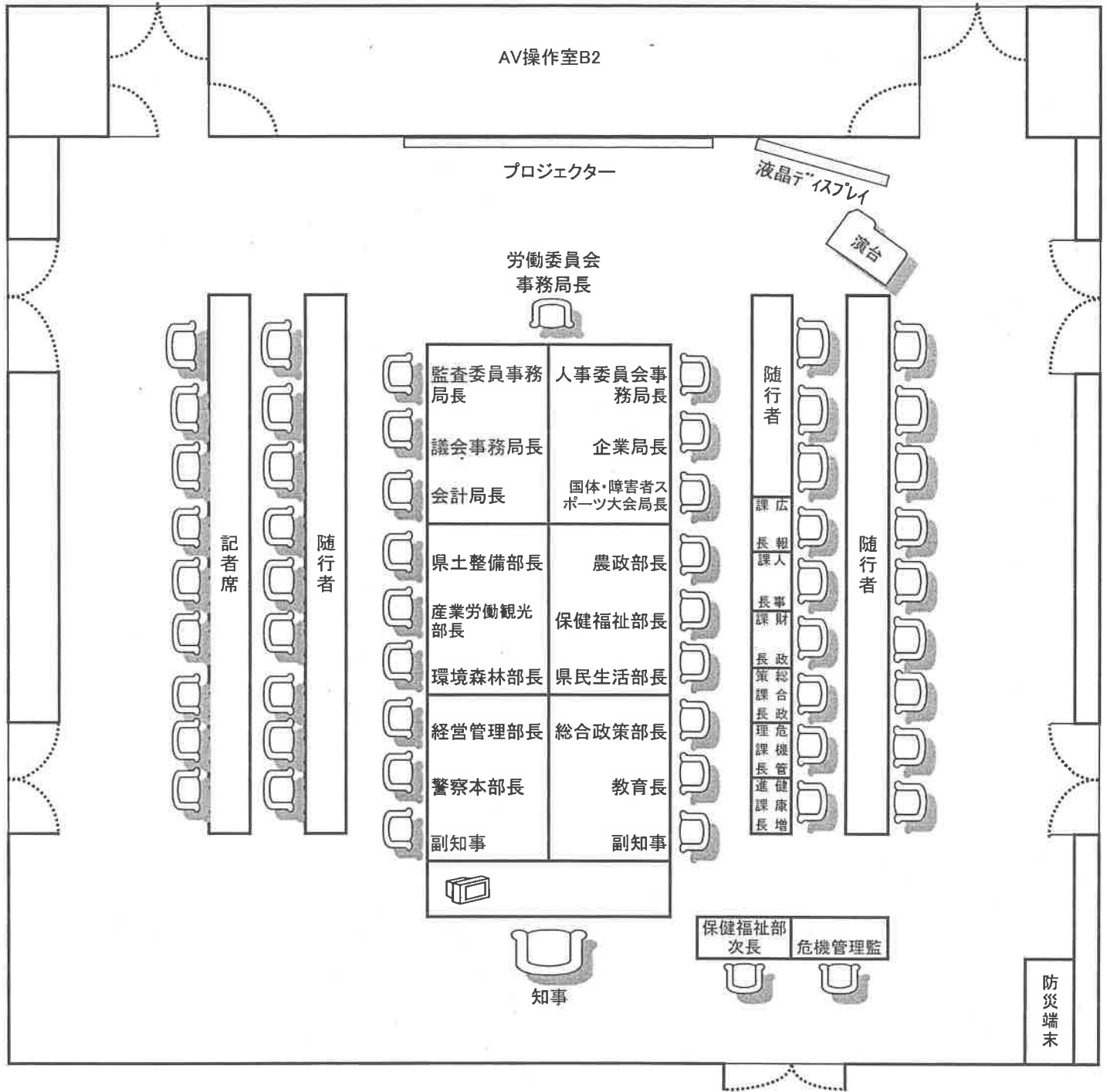
- (1) 新型コロナウイルス感染症患者の発生状況について
- (2) 今後の対応について
- (3) その他

3 閉 会

栃木県新型コロナウイルス感染症対策本部名簿

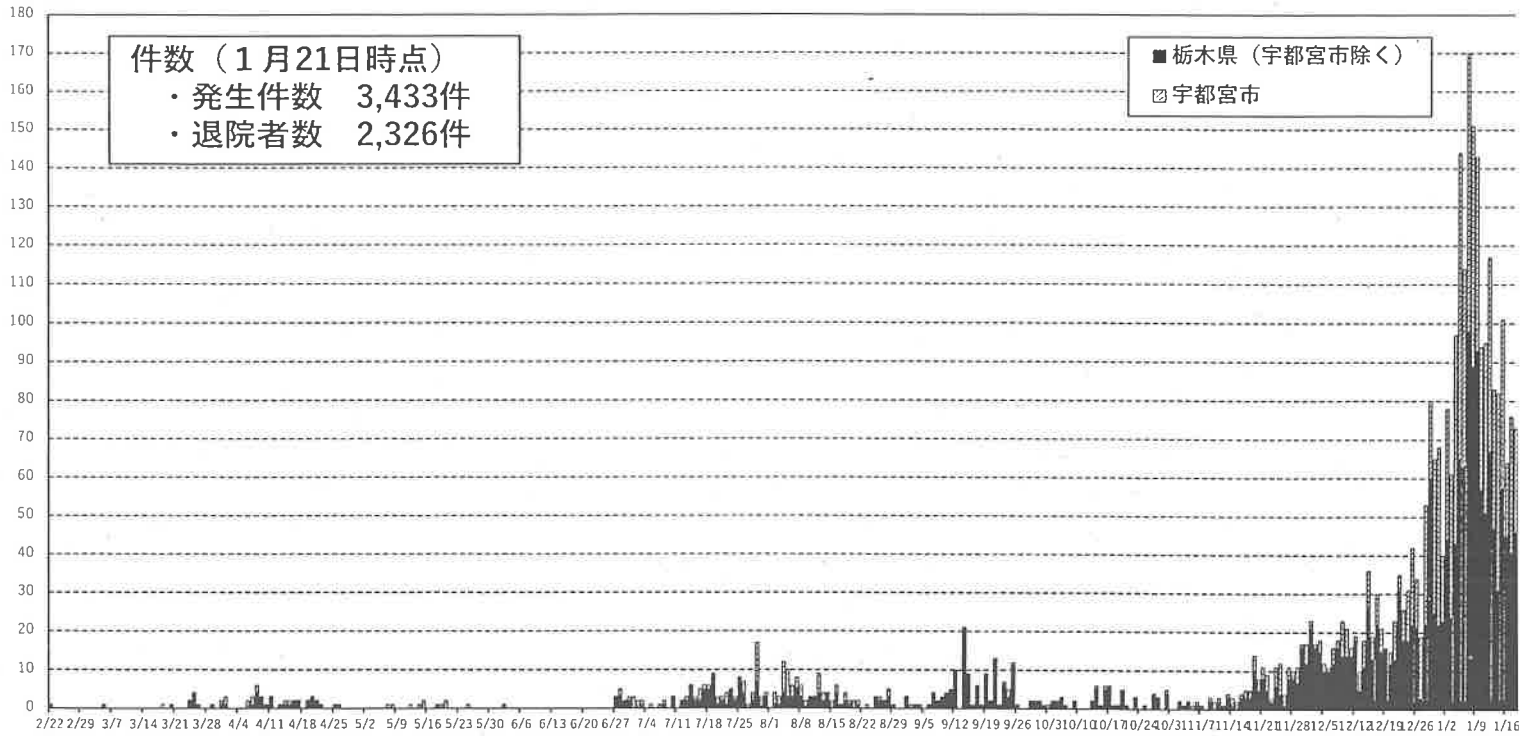
本部長	栃木県知事	福田 富一
副本部長	副知事	北村 一郎
	副知事	岡本 誠司
本部員	教育長	荒川 政利
	警察本部長	野井 祐一
	総合政策部長	阿久澤 真理
	経営管理部長	茂呂 和巳
	県民生活部長	千金楽 宏
	環境森林部長	鈴木 英樹
	保健福祉部長	海老名 英治
	産業労働観光部長	小竹 欣男
	農政部長	鈴木 正人
	県土整備部長	熊倉 一臣
	国体・障害者スポーツ大会局長	石松 英昭
	会計局長	國井 隆弘
	企業局長	矢野 哲也
	県議会事務局長	篠崎 和男
	人事委員会事務局長	熊倉 精介
	監査委員事務局長	加藤 高
	労働委員会事務局長	松崎 禎彦
危機管理監	松村 誠	
保健福祉部次長	関本 充博	

本部会議座席表(危機管理センター本部室)



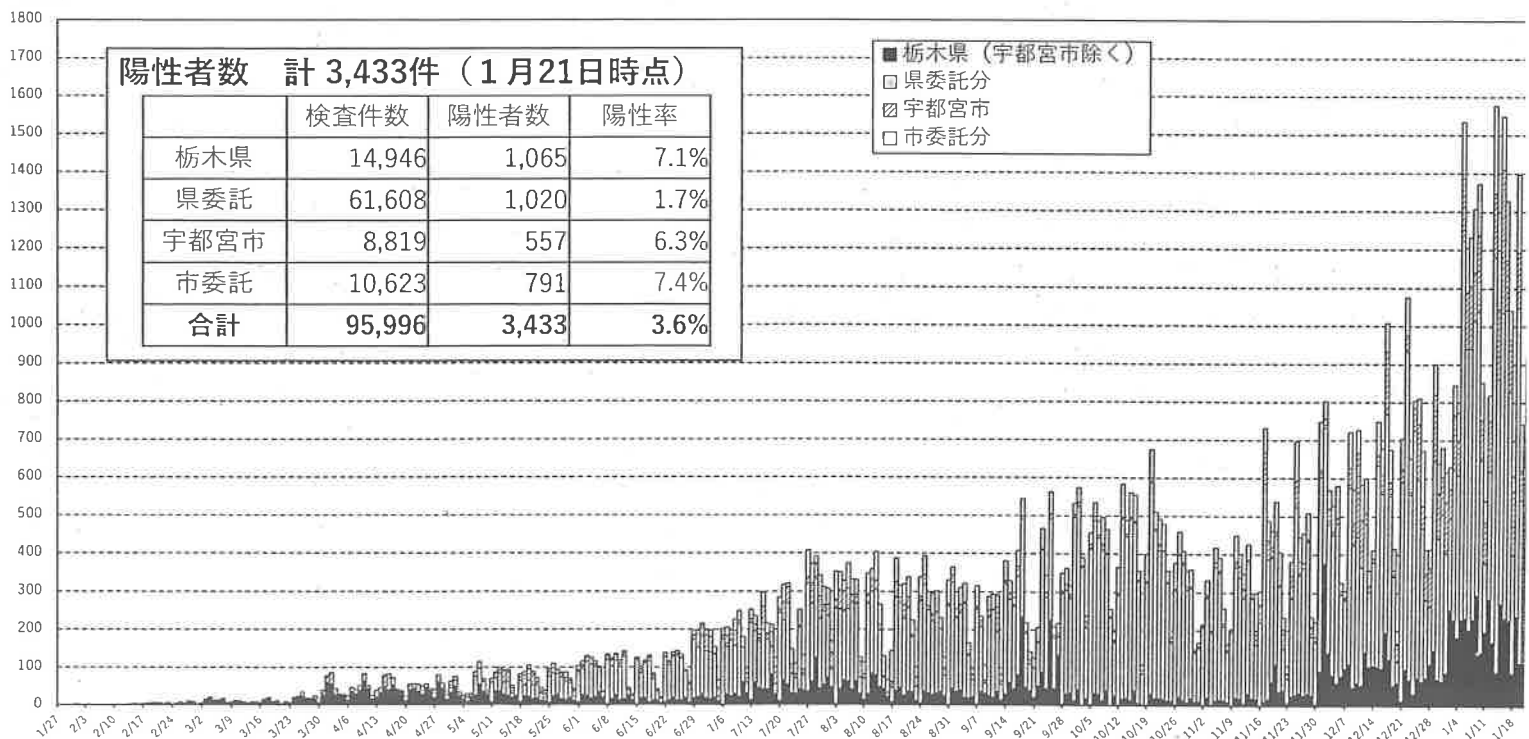
栃木県内 新型コロナウイルス感染症に係る発生状況

(件数)



栃木県内 新型コロナウイルス感染症に係る検査件数

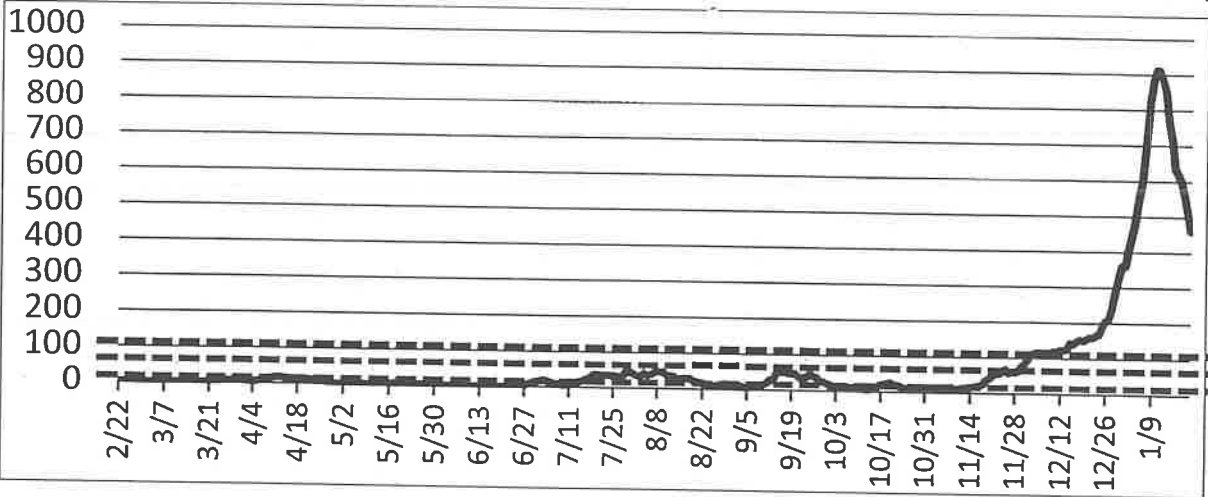
(件数)



感 染 状 況

新規感染者数 (直近 1 週間)

現在値 461人(1/15~1/21)
過去最大値 913人(1/4~1/10)



特定警戒

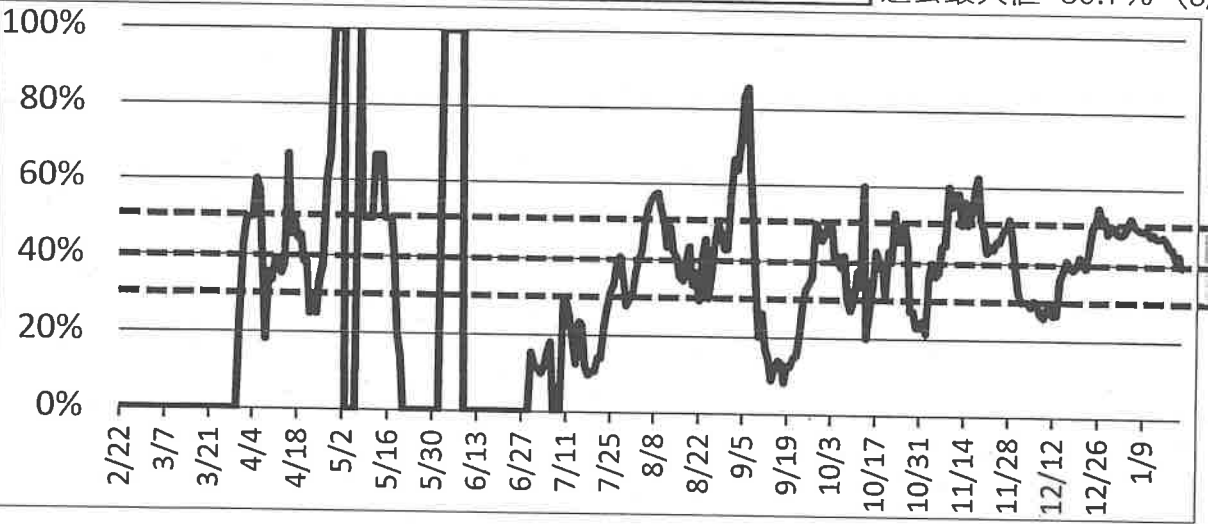
感染嚴重注意

感染拡大注意

感染観察

感染経路不明割合 (直近 1 週間)

現在値 39.7% (1/15~1/21)
過去最大値 85.7% (8/31~9/6)



※6/27以降

特定警戒

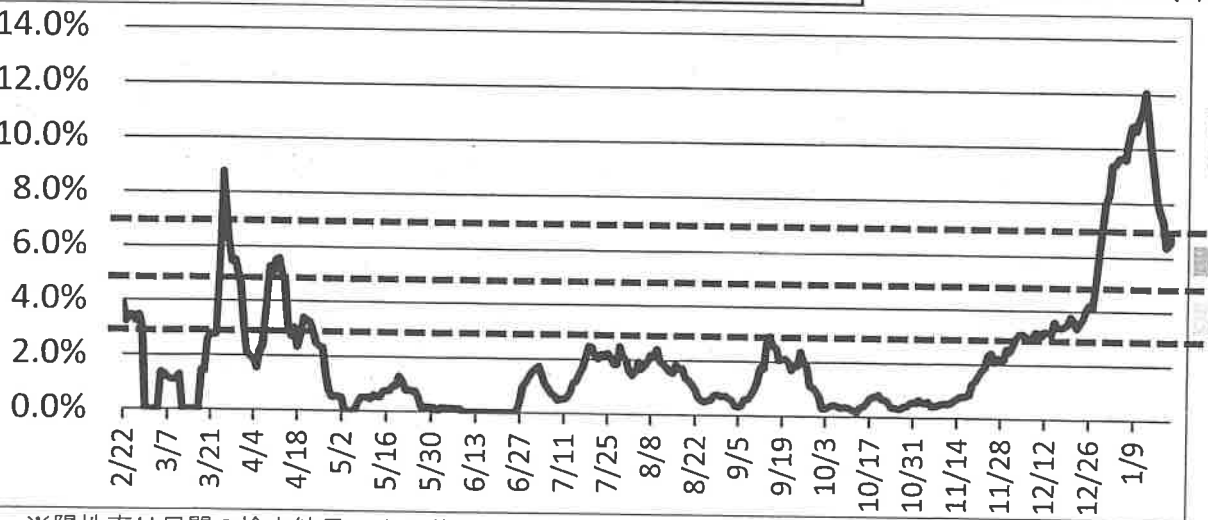
感染嚴重注意

感染拡大注意

感染観察

検査陽性率 (直近 1 週間)

現在値 6.7% (1/15~1/21)
過去最大値 12.1% (1/6~1/12)



特定警戒

感染嚴重注意

感染拡大注意

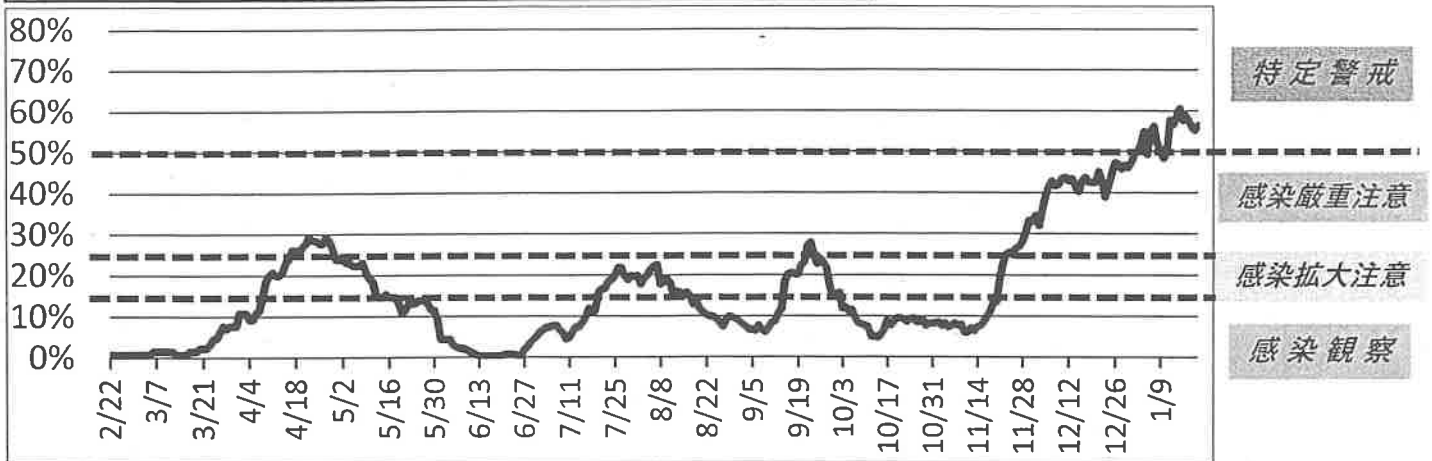
感染観察

※陽性率は民間の検査結果により後日変動する。 2

医療提供体制

病床の稼働率

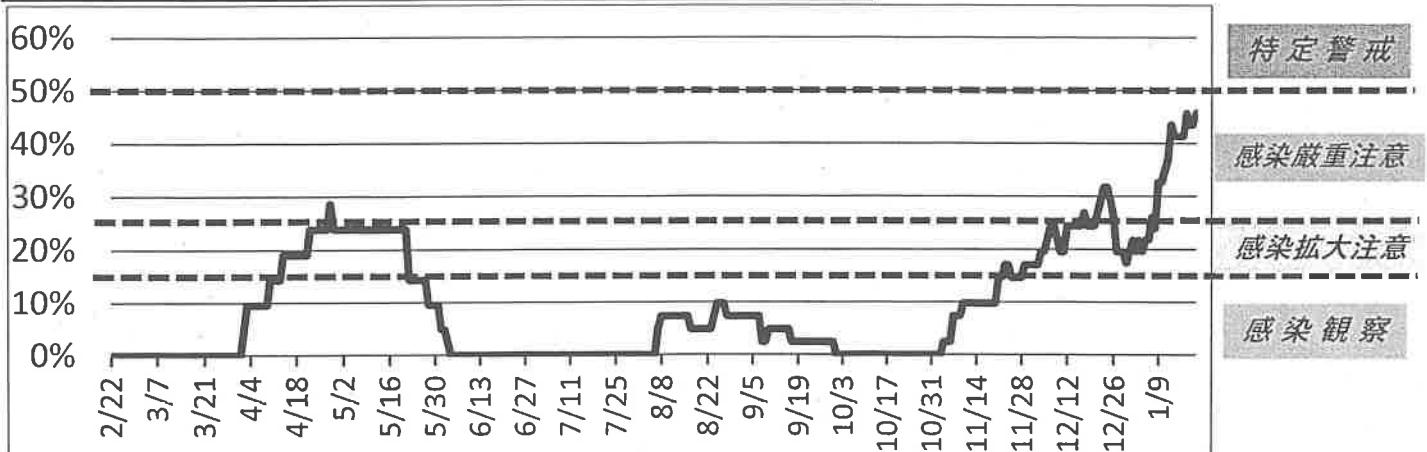
現在値(190床) 56.4% (1/21)
過去最大値 60.5% (1/15)



※受入病床数：130床(～5/31)、271床(6/1～)、311床(8/8～)、313床(9/16～)、317床(12/26～)、333床(1/8～)、337床(1/14～)
※6/21から利用病床数には、空港検疫・県外で確認された陽性者による病床利用を算入しています。

重症病床の稼働率

現在値(21床) 45.7% (1/21)
過去最大値 45.7% (1/18)

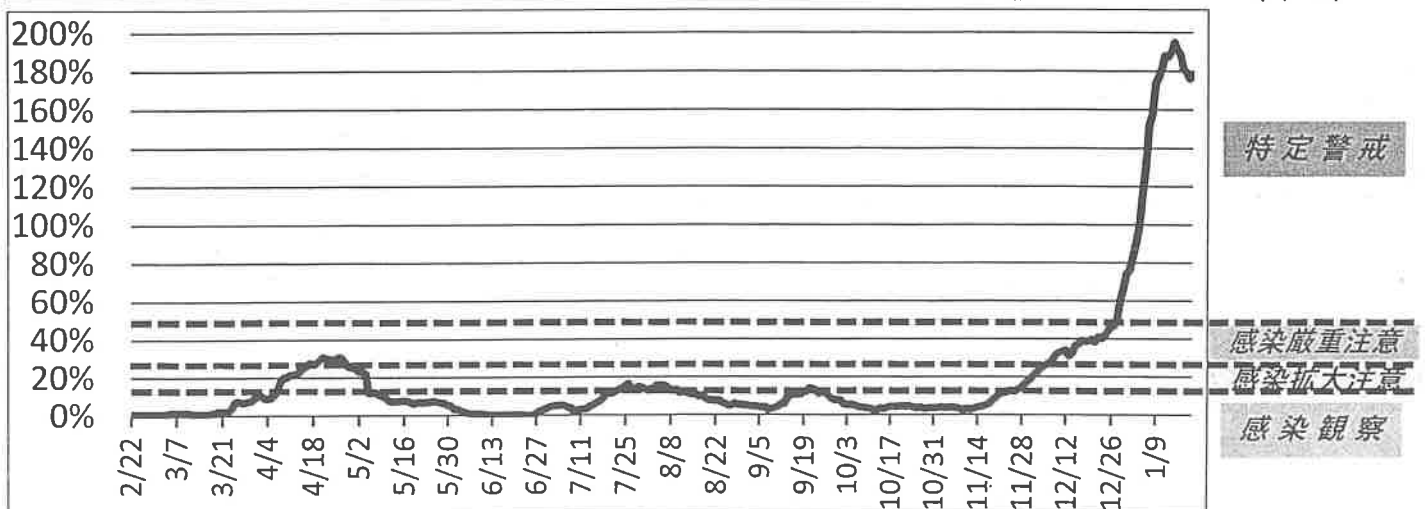


※重症病床数：受入病床130床のうち21床(～5/31)、受入病床271床のうち41床(6/1～)、受入病床311床のうち41床(8/8～)、受入病床313床のうち41床(9/16～)、受入病床317床のうち46床(12/26～)、受入病床333床のうち46床(1/8～)、受入病床337床のうち46床(1/14～)

※6/21から利用病床数には、空港検疫・県外で確認された陽性者による病床利用を算入しています。

確保病床数・宿泊療養室数に対する療養者数の割合

現在値(1,107人) 178.3% (1/21)
過去最大値 194.8% (1/15)



※確保病床数・宿泊療養室数：130床・室(～5/4)、241床・室(5/5～)、381床・室(6/1～)、422床・室(8/8～)、595床・室(9/8)、597床・室(9/16～)、601床・室(12/26～)、617床・室(1/8～)、621床・室(1/14～)

新型コロナ警戒度基準

- 県内の感染拡大状況を判断するため、有識者の意見を踏まえ、栃木県独自の指標を設定
- 感染拡大状況を判断するための警戒度に関する各指標の判断基準及び警戒度に応じた行動基準を設定
- ⇒各指標の推移や近隣都県の感染状況等を踏まえ、警戒度レベルを総合的に判断
- ※警戒度を上げる場合は速やかに判断、下げる場合は2週間程度の推移を観察。

警戒度に関する判断基準

	指標	特定警戒	感染嚴重注意	感染拡大注意	感染観察	現在値	過去最大値	備考
感染状況	新規感染者数 (直近1週間)	100人以上	50人以上	10人以上	10人未満	461人 (1.15-1.21)	913人 (1.4-1.10)	感染嚴重注意のレベルを、人口10万人あたり2.5人(新たな流行シナリオにおける社会への要請を開始するタイミング)とした
	新規感染者数 直近1週間と先週1週間の比率	2.0以上	1.5以上	1.0超	1.0以下	直近461人 先週765人 比率0.6	-	
	感染経路不明割合 (直近1週間)	50%以上	40%以上	30%以上	30%未満	39.7% (1.15-1.21)	85.7% (8.31-9.6)	過去最大値は6/27以降の数値を使用
	検査陽性率 (直近1週間)	7%以上	5%以上	3%以上	3%未満	6.7% (1.15-1.21)	12.1% (1.6-1.12)	特定警戒のレベルを、千葉大学による「7%未満の陽性率を保つことが、死者数の抑制に重要」という発表を参考に設定
医療提供体制	病床の稼働率	50%以上	25%以上	15%以上	15%未満	56.4% (1.21)	56.2% (1.7)	受入病床数: 337床 (1/14現在)
	重症病床の稼働率	50%以上	25%以上	15%以上	15%未満	45.7% (1.21)	45.7% (1.15)	受入病床337床のうち 重症病床数: 46床 (1/14現在)
	確保病床数・宿泊療養室数に対する 療養者数の割合	50%以上	25%以上	15%以上	15%未満	178.3% (1.21)	194.8% (1.15)	確保病床数・宿泊療養室数: 621床・室 (1/14現在)

各警戒度の状況 (イメージ)

項目	特定警戒	感染嚴重注意	感染拡大注意	感染観察
状況	感染者数がさらに拡大しており、深刻な医療提供体制の機能不全を招くリスクが高いため、警戒が必要な状態。	感染者数が急増しており、病床逼迫のリスクが高いため、より強い注意が必要な状態。	感染者数が拡大傾向にあり、感染経路を特定(推定)できない者の増加や複数のクラスター発生、病床逼迫のリスクが高まっているため注意が必要な状態。	感染者の発生は散発的であり、クラスターが発生した場合でも感染経路を特定(推定)できており、病床にも余裕があるため、引き続き観察を行う状態。

警戒度に応じた行動基準

■県民・事業者等に対し、行動基準を踏まえ、感染拡大の特徴に応じた必要な要請を行う。

項目	特定警戒	感染嚴重注意	感染拡大注意	感染観察
共通事項	「新しい生活様式」の実践、施設における感染防止対策の徹底を要請			
県民への要請	【法24⑨、45①による要請】 ・不要不急の外出自粛 ・都道府県をまたぐ移動の自粛	【法24⑨による要請】 ・夜間・酒類を提供する飲食店への外出自粛(時間帯や飲食店の特徴を考慮) ・飲食店における人数制限 ・若年者の団体旅行など感染予防を徹底できない場合等における、感染が拡大している地域との県境を越えた移動自粛の徹底 ※ハイリスクの方には3密の徹底的な回避を要請	【法24⑨による要請】 ・体調が悪い場合は、仕事は休み、旅行や外出を控える ・施設に応じた感染防止対策の徹底が行われていない場所への外出を避ける	【法によらない協力依頼】 ・基本的な感染防止対策の徹底
事業者等への要請	【法24⑨、45②による要請】 ・遊興施設、劇場、遊技施設、文教施設、博物館等の休業要請(※条件付での除外もあり得る) ・イベントは、原則開催自粛 ・集会における人数制限	【法24⑨による要請】 ・ガイドラインを遵守していない酒類の提供を行う飲食店の休業要請等 ・イベント開催の見直し ・人が集中する観光地の施設等における入場制限等 ・飲食店における人数制限	【法24⑨による要請】 感染拡大防止のための適切な取組を要請 【法によらない協力依頼】 全国的かつ大規模なイベントで、リスクへの対応が伴わない場合は、中止・延期等の慎重な対応を依頼	【法によらない協力依頼】 ・感染拡大防止のための適切な取組を要請 ・全国的かつ大規模なイベントで、リスクへの対応が伴わない場合は、中止・延期等の慎重な対応を依頼
学校生活	休業、分散登校又は通常登校	分散登校又は通常登校	通常登校	通常登校

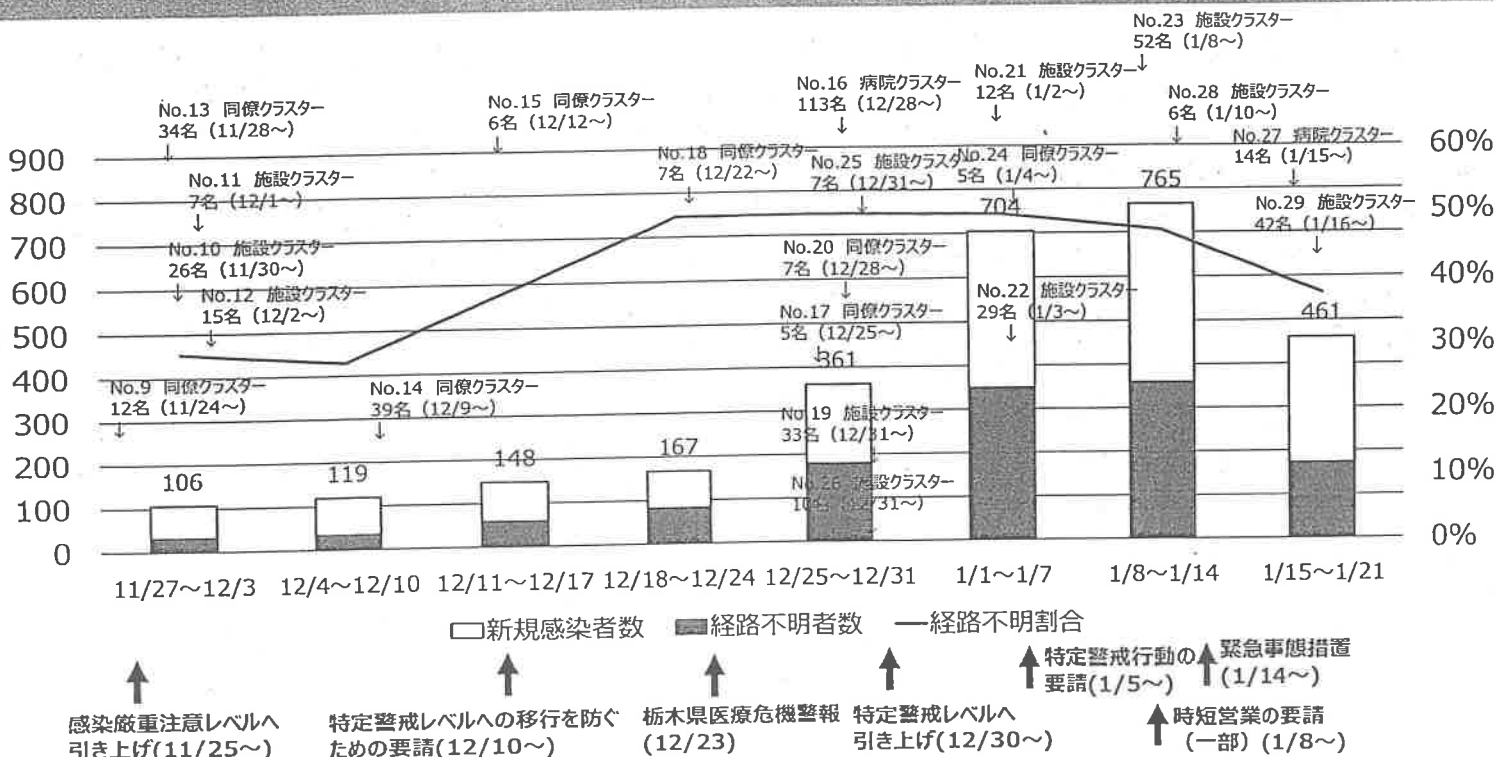
※ハイリスクの方 = 高齢者、基礎疾患を有する方、妊娠している方等

新規感染者数に係る国の「ステージ4・3」の目安と栃木県の状況

	国の「ステージ4」	国の「ステージ3」	栃木県	
			緊急事態宣言 対象地域追加時 (1/13)	現状 (1/21)
人口10万人当たり 1週間の新規感染者数	25人以上	15人以上	43.9人	23.8人
新規感染者数 直近1週間と先週1週間の比較	直近1週間が先週1週間より多い	直近1週間が先週1週間より多い	1.4 直近849人、先週599人	0.6 直近461人、先週765人
感染経路不明者の割合 (直近1週間)	50%	50%	46.9%	39.7%
検査陽性率 (直近1週間)	10%	10%	11.8%	6.7%
病床の稼働率	50%以上	25%以上	56.5%	56.4%
重症病床の稼働率	50%以上	25%以上	43.5%	45.7%
人口10万人当たりの 全療養者数	25人以上	15人以上	63.0人	57.2人

*全療養者：入院者、自宅・宿泊療養者等を含めた数

1週間ごとの新規感染者数の推移



市町別人口10万人あたり1週間新規感染者数

	12/25~12/31		1/1~1/7		1/8~1/14		1/15~1/21	
	実数	人口10万人あたり	実数	人口10万人あたり	実数	人口10万人あたり	実数	人口10万人あたり
宇都宮市	177	34.1	333	64.2	316	60.9	181	34.9
足利市	19	13.2	44	30.7	35	24.4	67	46.7
栃木市	13	8.4	24	15.6	32	20.8	22	14.3
佐野市	2	1.7	9	7.8	57	49.5	46	40.0
鹿沼市	43	45.3	43	45.3	59	62.2	41	43.2
日光市	5	6.5	30	38.7	39	50.3	11	14.2
小山市	24	14.3	38	22.7	46	27.4	28	16.7
真岡市	13	16.5	38	48.3	20	25.4	12	15.3
大田原市	0	0.0	11	15.0	6	8.2	0	0.0
矢板市	1	3.2	0	0.0	6	19.2	0	0.0
那須塩原市	6	5.2	11	9.5	12	10.4	9	7.8
さくら市	3	6.7	11	24.6	10	22.3	3	6.7
那須烏山市	4	16.2	2	8.1	3	12.2	9	36.5
下野市	4	6.7	20	33.6	28	47.1	7	11.8
上三川町	10	32.3	10	32.3	14	45.3	1	3.2
益子町	1	4.6	11	50.4	5	22.9	3	13.8
茂木町	0	0.0	2	17.1	2	17.1	0	0.0
市貝町	0	0.0	10	88.7	10	88.7	1	8.9
芳賀町	2	13.4	18	120.9	8	53.7	2	13.4
壬生町	2	5.1	5	12.7	7	17.8	1	2.5
野木町	4	16.0	1	4.0	11	44.0	5	20.0
塩谷町	0	0.0	2	19.5	5	48.7	1	9.7
高根沢町	13	44.5	9	30.8	14	47.9	1	3.4
那須町	2	8.5	2	8.5	4	17.0	2	8.5
那珂川町	3	20.0	1	6.7	2	13.3	0	0.0
県内市町合計	351	18.1	685	35.4	751	38.8	453	23.4
県外等	10	-	19	-	14	-	8	-
県発表分総計	361	18.7	704	36.4	765	39.6	461	23.8

国・ステージ3 : 人口10万人あたり15人以上、国・ステージ4 : 人口10万人あたり25人以上

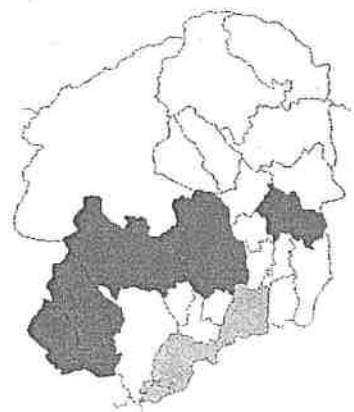
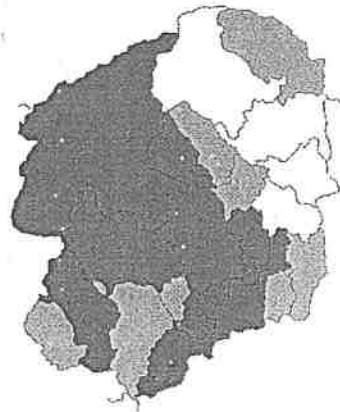
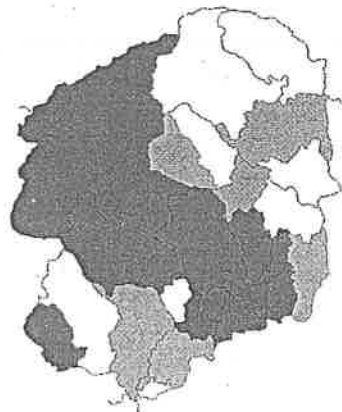
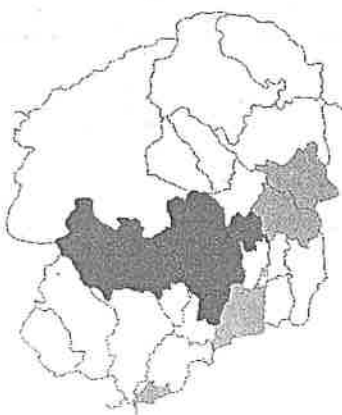
市町別人口10万人あたり1週間新規感染者数

12/25~12/31

1/1~1/7

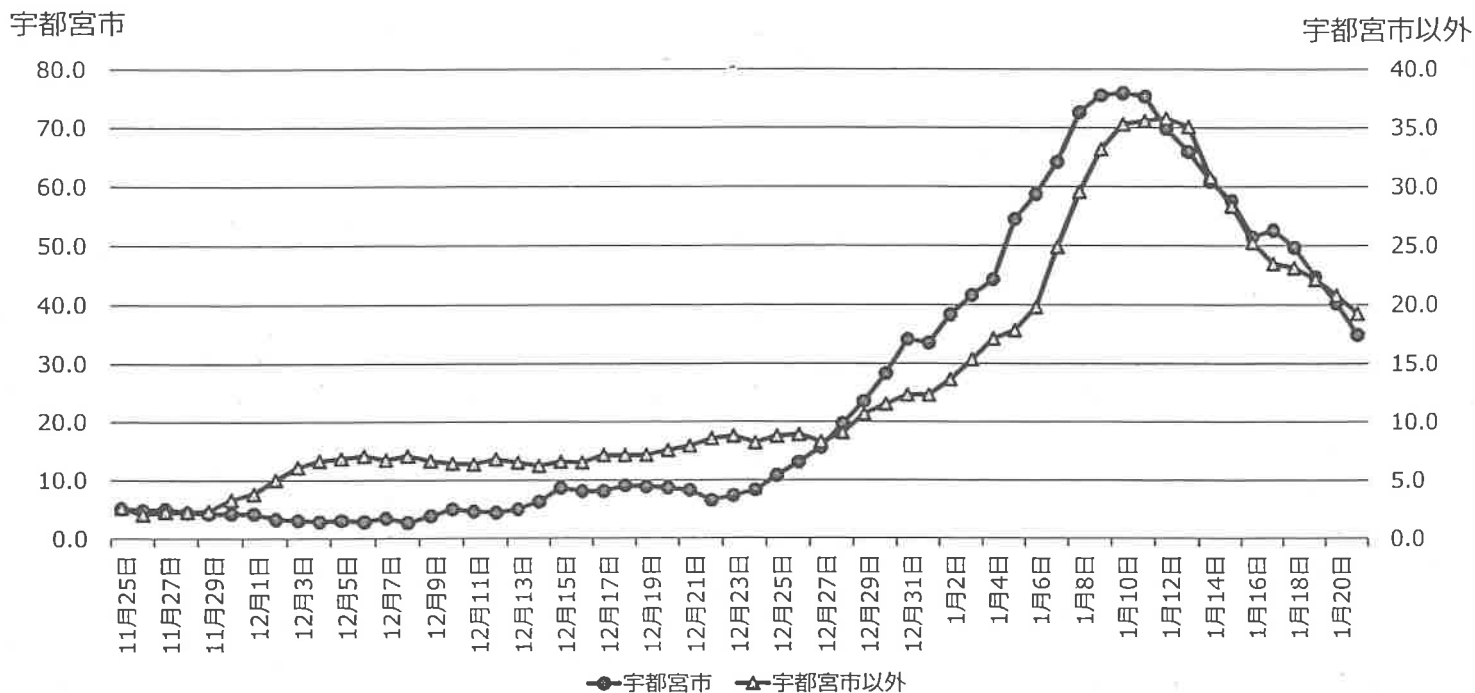
1/8~1/14

1/15~1/21

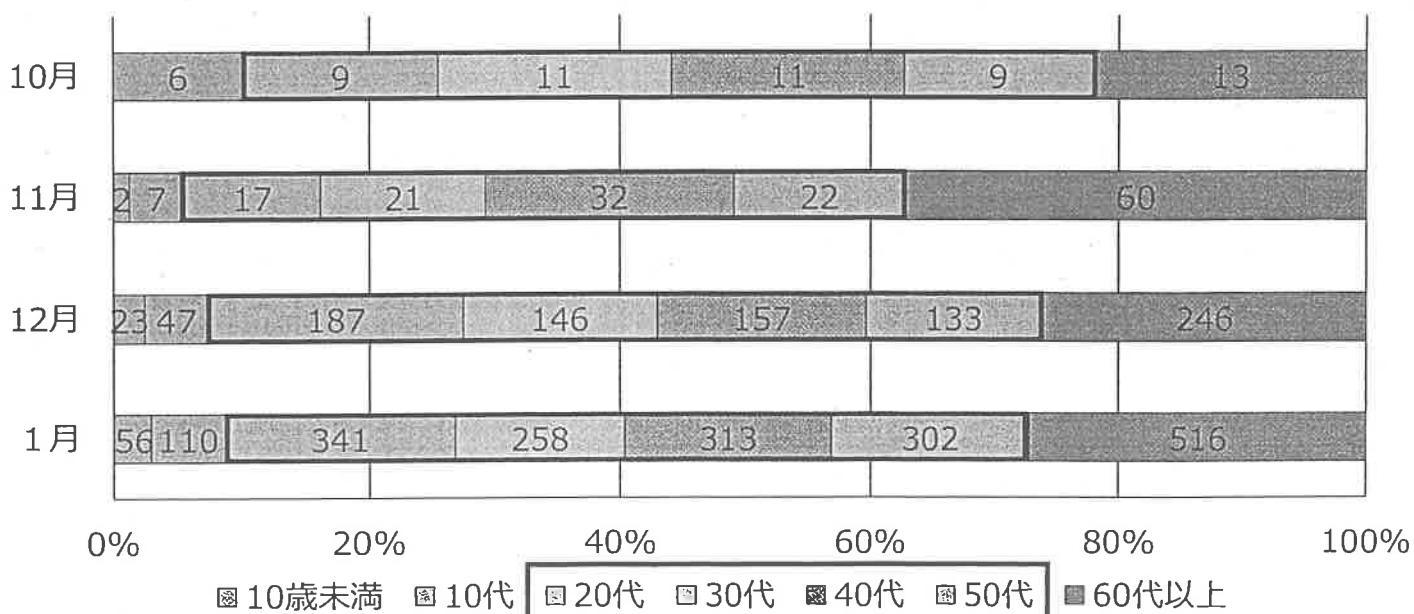


国・ステージ3 : 人口10万人あたり15人以上、国・ステージ4 : 人口10万人あたり25人以上

人口10万人あたり1週間新規感染者数の推移

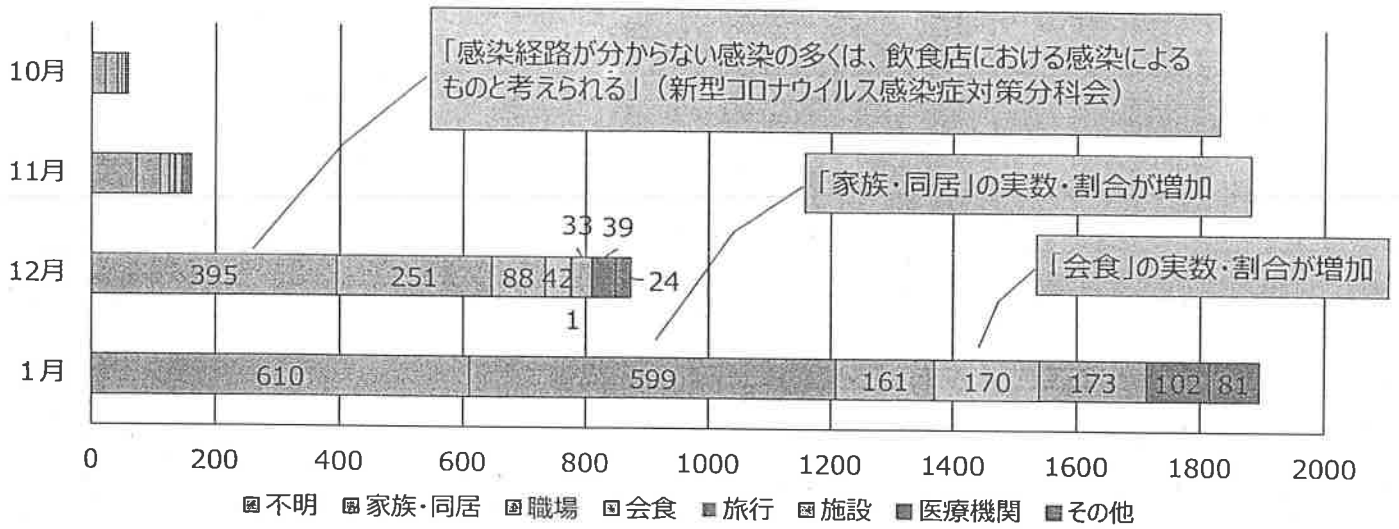


栃木県の最近の感染者の年齢構成



- 1月は12月に比べ、20代～30代の割合が減少し、50代以上の割合が増加
- ただし、感染者の多くは20代～50代

栃木県の最近の感染経路の状況



➤ 感染経路は、「不明」が最多

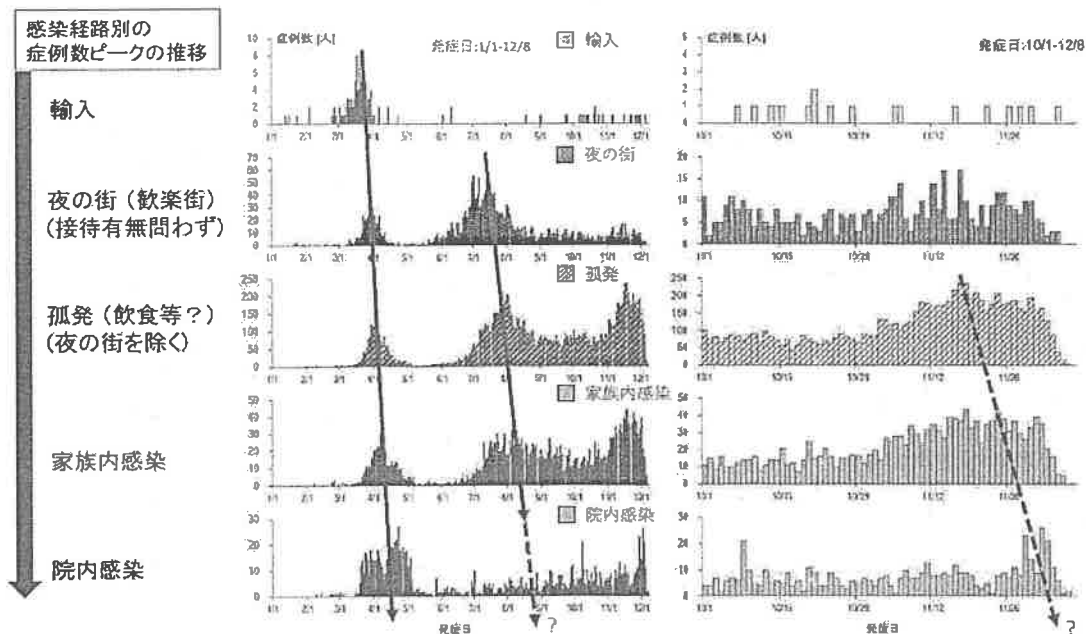
➤ 「家族・同居」の実数・割合が増加（12月：251(28.8%)→1月：599(31.6%)）

➤ 「会食」実数・割合が増加（12月：42(4.8%)→1月：170(8.9%)）

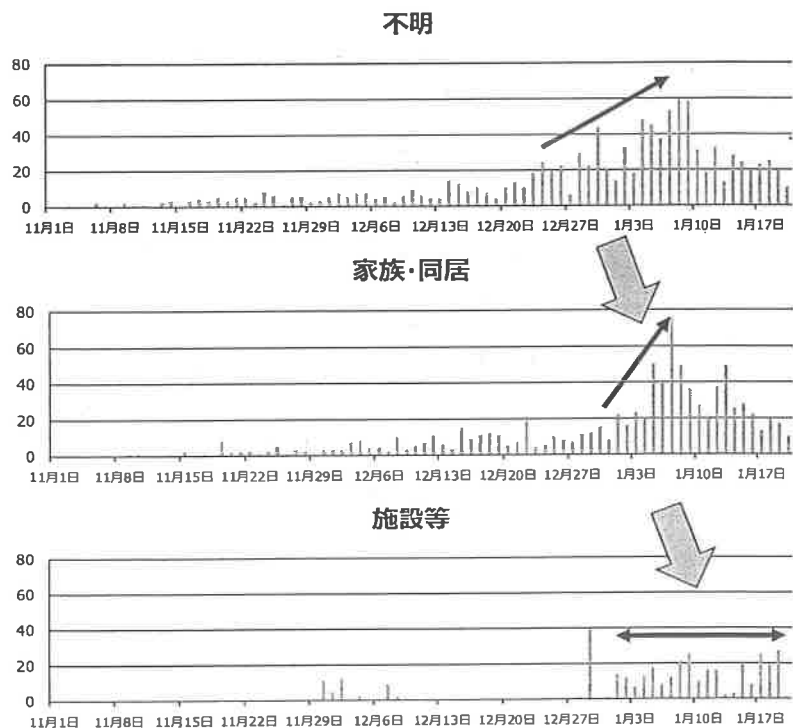
⇒ 会食・飲食による感染拡大リスクを徹底的に抑えることが引き続き必要

課題② 感染者の多くは20-50歳代 二次感染者の多くも20-50歳代

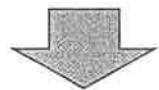
歓楽街や飲食を介しての感染が感染拡大の原因
 家族内感染や院内感染は感染拡大の結果である



栃木県の感染経路別感染者数の推移



- ▶ 「不明」の増加開始後、「家族・同居」の急増が開始
- ▶ その後、施設内での感染が続発



- ▶ 施設でのクラスターを抑えるためには、経路不明の感染を抑えていく必要がある
- ▶ 医療提供体制が改善するまでは、引き続き飲食の場への対策が必要

1都3県の人出の変化率（朝8時）

1月21日(木)の人出(対前回宣言後の同曜日平均比)

	銀座 4丁目交差点
東京駅	-5.7%
新宿駅	+40.8%
渋谷 スクランブル	+38.6%
千葉駅	+69.4%
船橋駅	+54.8%
品川駅	+23.4%
横浜駅	+63.9%
大宮駅	+65.2%
川崎駅	+29.9%

※2020年4月12日～25日の同曜日の平均との比較

※NTTドコモ提供データから内閣官房が作成

7府県の人出の変化率（朝8時）

1月21日(木)の人出(対前回宣言後の同曜日平均比)

梅田	+69.9%	名古屋駅	+21.8%
三ノ宮駅	+23.8%	岐阜駅	+26.9%
京都駅	+45.2%	博多駅	+36.3%
宇都宮駅	+31.9%		

※2020年4月12日～25日の同曜日の平均との比較

※NTTドコモ提供データから内閣官房が作成

1都3県の人出の変化率（朝8時）

1月21日(木)の人出(対12月前半同曜日平均比)

	銀座 4丁目交差点
東京駅	-18.0%
新宿駅	-17.8%
渋谷 スクランブル	-15.4%
千葉駅	-7.2%
船橋駅	-4.0%
品川駅	-16.2%
横浜駅	-8.5%
大宮駅	-9.0%
川崎駅	-11.6%

※2020年11月29日～12月19日の同曜日の平均との比較

※NTTドコモ提供データから内閣官房が作成

7府県の人出の変化率（朝8時）

1月21日(木)の人出(対12月前半同曜日平均比)

梅田	-12.4%	名古屋駅	-18.0%
三ノ宮駅	-13.0%	岐阜駅	-10.3%
京都駅	-28.0%	博多駅	-20.2%
宇都宮駅	-11.5%		

※2020年11月29日～12月19日の同曜日の平均との比較

※NTTドコモ提供データから内閣官房が作成

1都3県の人出の変化率（21時）

1月20日(水)の人出(対前回宣言後の同曜日平均比)	
歌舞伎町	+144.6%
渋谷センター街	+152.3%
池袋	+138.1%
六本木	+47.8%
新橋	+219.8%

※2020年4月12日～25日の同曜日の平均との比較

※NTTドコモ提供データから内閣官房が作成

7府県の人出の変化率（21時）

1月20日(水)の人出(対前回宣言後の同曜日平均比)	
ミナミ	+87.4%
三ノ宮	+55.6%
京都河原町	+32.4%
栃木泉町	+5.8%

※2020年4月12日～25日の同曜日の平均との比較

※NTTドコモ提供データから内閣官房が作成

1都3県の人出の変化率（21時）

1月20日(水)の人出(対12月前半同曜日平均比)	
歌舞伎町	-38.4%
渋谷センター街	-54.0%
池袋	-44.7%
六本木	-30.5%
新橋	-52.3%

※2020年11月29日～12月19日の同曜日の平均との比較

※NTTドコモ提供データから内閣官房が作成

7府県の人出の変化率（21時）

1月20日(水)の人出(対12月前半同曜日平均比)	
ミナミ	-29.5%
三ノ宮	-54.3%
京都河原町	-58.3%
栃木泉町	-43.8%

※2020年11月29日～12月19日の同曜日の平均との比較

※NTTドコモ提供データから内閣官房が作成

緊急事態措置に係る住民等への呼びかけ活動

- ▶ 県、市町、警察、消防等が一体となって、
不要不急の外出自粛や営業時間の短縮等を呼びかけ

日 時	1月15日～緊急事態宣言実施中 ※時間は地域毎に調整
対 象	街頭、駅、商業施設、繁華街 等
巡 回 者	県、市町、警察、消防等
呼びかけ内容 (要請・協力依頼)	<input checked="" type="checkbox"/> 不要不急の外出自粛 <input checked="" type="checkbox"/> 営業時間の短縮（午後8時まで） <input checked="" type="checkbox"/> 買物は少人数・短時間で <input checked="" type="checkbox"/> 基本的感染防止対策の徹底（マスク・手洗い・3密回避）

県と市町の共同実施（予定）市町

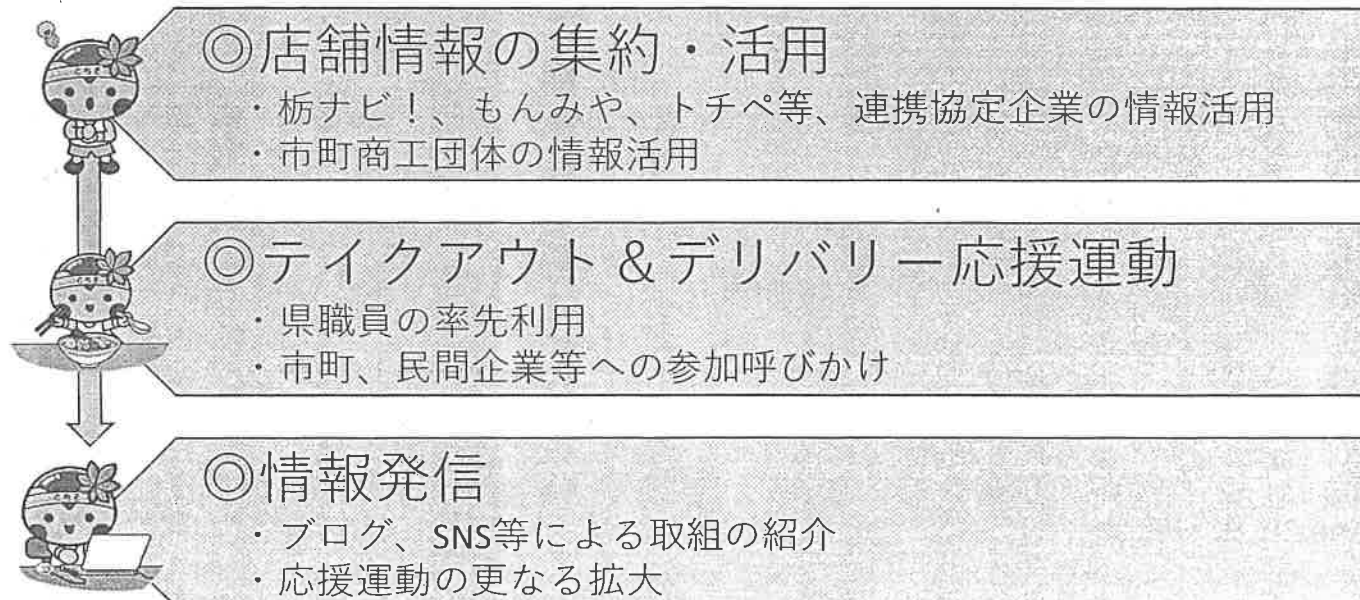
実施日	1/16	1/17	1/20	1/20	1/21	1/22	1/25	1/26	1/26	1/27	1/29	1/31
市町名	那須塩原	栃木	佐野	小山	矢板	野木	足利	下野	上三川	那須烏山	鹿沼	真岡
	※ 1/8 宇都宮市											(ほか調整中)

- ▶ 全市町が関係機関と連携し、住民等への呼びかけや見回りを実施

「食」のテイクアウト&デリバリー応援運動

栃木県県民生活部・産業労働観光部・農政部

緊急事態措置の下、「食」のテイクアウト&デリバリーを県職員が率先して利用するとともに、市町職員及び関係団体にも呼びかけ、飲食店や食を支える事業者・生産者を応援する。



営業時間短縮協助力金【第2弾】の変更について

- 【対象期間】 ① 1月15日（金）から2月7日（日）までの全24日間
② 1月16日（土）から2月7日（日）までの全23日間
③ 1月27日（水）から2月7日（日）までの全12日間

【対象地域】 県全域

【対象店舗】 以下の要件を全て満たす店舗

- ・ 飲食店（カラオケ店を含む）
- ・ これまで20時から翌朝5時までの間、営業していた店舗で、対象期間の全ての営業時間を5時から20時までに短縮した店舗（ただし、酒類の提供は11時から19時まで）
- ・ 「新型コロナウイルス感染防止対策取組宣言」を行い、「取組宣言書」等を掲示している店舗

【支給額】 ①の場合 1店舗あたり 144万円（6万円×24日間）
②の場合 1店舗あたり 138万円（6万円×23日間）
③の場合 1店舗あたり 72万円（6万円×12日間）

【申請方法】 インターネット又は郵送

【受付期間】 2月8日（月）～3月5日（金）（消印有効）

